

U-12 サッカーリーグ 2019 熊本 実施要項

主旨 小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行えるように、市区郡町村や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会（ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い 8 人制等の少人数制ゲーム）が提供される様、「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。

熊本県では、下記 2 点に重点を置いたリーグ戦を実施する。

- ・登録全選手に試合出場機会を保証すること。
- ・指導者が試合の結果にこだわることなく、選手育成のためにさまざまなチャレンジができること。

1. 名称 U-12 サッカーリーグ 2019 熊本 （市区町村／〇〇ブロック）
2. 主催 公益財団法人 日本サッカー協会
3. 主管 一般社団法人 熊本県サッカー協会 4 種
 - ・各リーグは、参加全チームによる実施委員会をリーグ実施前に組織し、共同運営を行う。
 - ・各地区リーグ実施責任者は、リーグ実施前の実施委員会で組合せ、日程、会場、等を確認する。
4. 特別協賛 -
5. 協賛 -
6. スポンサー -

下記の商品又は業種（カテゴリー）と競合しない企業／団体に関しては、各都道府県、市区町村 FA 独自の事業「協賛」を獲得することが可能です。

既存の協賛団体がある場合は事前に JFA までお問合わせ下さい。

 - スポンサー獲得対象外商品（カテゴリー）
 - (1) 飲料
 - (2)健康食品（栄養補助食品等含む）
 - スポンサー獲得自粛業種（カテゴリー）
 - (1) アルコール
7. 後援 -

大会実施にあたり、地元自治体・地元教育委員会等の協力（会場使用料の減免、大会告知等）を頂ける場合や地元新聞社及び地元放送局については、それらの組織・団体を「後援」として頂いて結構です。
8. 参加資格 下記の要件を満たすチーム・選手とする。
 - ・（公財）日本サッカー協会第 4 種に登録されたチームであり、同じく個人登録をしている者。（要選手証）
 - ・選手は傷害保険（スポーツ安全傷害保険など）に加入し、保護者の承諾を得た者。
 - ・当該年度の [JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会] へ参加するチームは、必ずこのリーグに参加すること。

9. チームの編成と条件

- ・全カテゴリー（U10・U11・U12）8人制で実施。
- ・原則1チーム30名以内。控え選手を少なくするために、試合実施人数にあわせて1登録チームを分割（複数）エントリー可。
- ・チームは、原則として1名以上の指導者と1名の有資格（4級以上）の帯同審判員をつけること。

10. 実施形態

- ・原則として、熊本県内16地区程度の生活圏内でリーグを組織し、U10～U12を継続実施する。（但し、地域の実情に応じて柔軟に対応可）
- ・県内5支部毎に、原則として5チームずつの生活圏内リーグを登録チーム数に合わせて編成する。
- ・複数エントリーを推奨し、各生活圏内リーグの参加チーム数ができるだけ5の倍数になるようにする。（リーグ戦の複数エントリーのチーム内での編成は、ステージ毎にチーム内で入れ替え可能。）
- ・年度途中からの新規チームの参入は原則として認めない。（各生活圏内リーグで参加チーム数の調整が可能な場合は認めることもある。）
- ・原則として5チームリーグ（×数リーグ）を1ステージとして、5月～9月までに最低4ステージ実施する。

（1ステージに各チーム4試合消化×4ステージ＝年間16試合消化）

- ・1ステージは、原則として実施月の第1土曜日と第3土曜日などに分けて、各チーム2試合ずつ（計4試合）消化。

※JFAの方針による→1日で2試合まで、土日連戦の場合は1日1試合ずつ。

- ・1ステージ終了後に、上位リーグ下位2チームと下位リーグ上位2チームを入れ替えて次ステージを実施する。
- ・年度当初のスタート時のリーグ編成は、前年度の結果及び各種大会等の結果を反映させて、各生活圏内リーグで決定する。
- ・10月に順位決定戦（入れ替え対象チームのみ）を行い、年間最終順位を確定する。また、最上位リーグ（1-3位）及び最下位リーグ（3-5位）、その他中位リーグ3位チームによる交流戦（順位無関係）を行う。

11. 競技規則

（公財）日本サッカー協会現行競技規則によるが、細則については、本リーグ実施委員会で決定する。

- ①競技場 60～68m×40～50m
- ②選手の交代
 - ・選手の交代は、登録された交代要員とし、自由な交代とする。
 - ・交代カードは必要なし。参加選手全員に出場機会を保証するように努めること。
- ③試合形式と時間
 - ・8人制で実施（JFA8人制競技規則による。）
 - ・試合時間は30分（15分-3分-15分）
 - ・1人審判制とし、各チーム帯同とする。（対戦チーム相互、前後半で交代する。）
- ④順位の決定
 - ・ディビジョンリーグ戦の順位は、勝ち点制とする。（勝ち_3点 引き分け_1点 負け_0点）
 - ・勝ち点が同じ場合は、次の順序で上位を決定する。（当該チームの戦績、得失点差、総得点、抽選）

- ⑤試合球
 - ・4号検定球を使用する。(持ち寄り)
- ⑥ユニフォーム
 - ・ユニフォームはコイントスで決める。
 - ・原則として正副2組のユニフォームを準備しておく。但し、やむを得ない場合はビブスのみでも可。(JFAユニフォーム規定は適用されない。)
 - ・シューズの金属・交換式ポイント等危険と思われる物は、禁止する。すねあては、必ず着用すること。
- ⑦棄権等について
 - ・定められた時間より5分経過してもゲームができない場合は、その試合を棄権とみなす。
 - ・対戦相手が棄権の場合は3-0の勝ち(勝ち点3点)、また双方棄権の場合は0-0の引き分け(但し、勝ち点も0点)となる。
- ⑧選手の警告・退場
 - ・選手の警告・退場等については、審判部申し合わせ事項による。特別な場合は規律委員会で検討する。

12. 審判

- ・1人審判制。審判は全試合、各チーム帯同審判(4級以上)で行う。
- ・審判割当ては、各リーグにて定める。
- ・審判員は、審判証(写真貼付)を持参し、試合開始前までに本部担当者に提示すること。
- ・審判員は、審判服着用もしくは審判用ビブス着用で、審判を行う。

13. 表彰

- ・各地区リーグにて定める。

14. その他

- ・下記、具体的な実施形態(実施時期、会場数、試合順、時間など)を確認すること。
- ・事故や傷害については、当該チーム加入保険で処理すること。
- ・大会参加費は、各地区リーグに定める。(各リーグ内で収支報告を行う。)
- ・各リーグ実施委員長は、リーグ結果・報告用写真をとりまとめて、下記リーグ戦事務局(県協会4種担当者)へ提出すること。

15 リーグ戦事務局
(県協会担当)

(一社) 熊本県サッカー協会 4種委員 リーグ担当 中山 嘉史
E-Mail : nakayamaafc342@yahoo.co.jp
Cell Phone:090-6632-2279

<具体的な実施形態(実施時期、会場数、試合順、時間など)>

参考	A	B	C	D	E
A		①	⑥	⑨	③
B	①		④	⑦	⑩
C	⑥	④		②	⑧
D	⑨	⑦	②		⑤
E	③	⑩	⑧	⑤	

	第1 土曜日	第3 土曜日
9:30	① A - B	⑥ A - C
10:10	② C - D	⑦ B - D
10:50	③ A - E	⑧ C - E
11:30	④ B - C	⑨ A - D
12:10	⑤ D - E	⑩ B - E